

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-80	小学校	道徳	道徳	第4学年
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		
224 学研	道徳 409	新・みんなの道徳 4		

1. 編修の基本方針

自ら学び, 自ら考え, よりよく生きる力を育むために

プラス思考と未来志向を備えた子供の育成を目指して
子供たちの自ら伸びゆく力を支えます

プラス思考

肯定的, 積極的なものの見方,
考え方, 感じ方で, 心豊かに
生きていく

未来志向

未来に目標を定め, 夢や希望を
もって, 力強く歩み出す

読みたくなる・考えたくなる・話し合いたくなる教科書

編修の三本柱

1

児童が自ら主体的に課題を
発見し, 考えを深め, 自己を
見つめられる教科書



主体的・対話的で
深い学びの実現

2

児童の多様な考え方や感じ
方を大切に, 質の高い学習
指導過程の創造を可能にする
教科書



多面的・多角的に
考えられる教材

3

児童の成長の過程や, これか
らの発達の見通しもふまえた
教科書



児童の心身の
発達や特性を考慮した
構成・配列

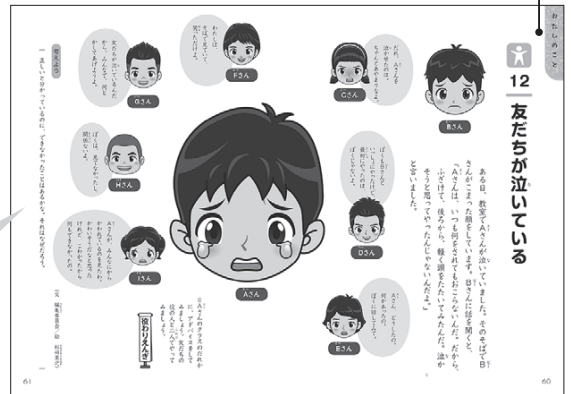
1 主体的・対話的で深い学びの実現

教材の前に主題名はあえて記載しません

自ら課題を見つける「問い」(児童の問題意識)を育む

特定の価値観を押し付けることのないよう、また、児童の「問い」(問題意識)を大切にするため、教材の前に主題名を記載しません。

考えようで、児童が考えを深め、自己を見つめるきっかけとなる投げかけをしています。



12 友だちが泣いている

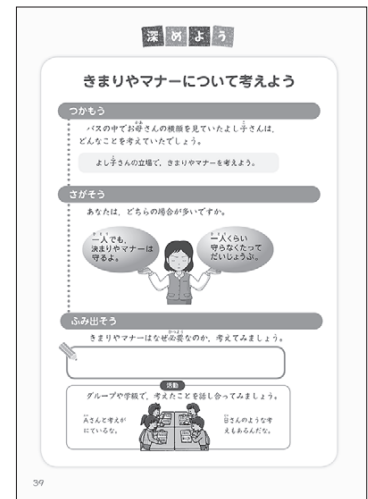
2 多面的・多角的に考えられる教材

多様な学びの展開で「考え、議論する道徳」を

異なる複数の意見を教材に提示したり、4種類の「学び方のページ」を展開したりすることで、多様な学習指導過程の創造を可能にしています。

4種類の学び方のページ

- 〈深めよう〉 道徳的価値について、多面的・多角的に学ぶ。
- 〈つなげよう〉 教材での学習をもとに、自己を見つめ、自らの生き方につなげて考える。
- 〈やってみよう〉 教材内容をもとに、役割演技など体験的な学習活動で考える。
- 〈広げよう〉 教材に関連する様々な情報を提供し、視野を広げる。



〈深めよう〉きまりやマナーについて考えよう

p.39

最重点テーマは「いのちの教育」

生命の尊さを重んじ、自立した一人の人間として、人生を他者とともによりよく生きることを「いのちの教育」とし、全学年の最重点テーマにしています。

全学年にわたり、学習指導要領の内容項目「生命の尊さ」の教材を3点用意しました。

また、生命に関する内容の教材に「いのち」のマークをつけて、いろいろな角度から生命について考えられるようにしました。



複数の内容項目に該当する教材を連続させ、「いのち」を考える連続した教材2点を複数時間扱いにすることで「生命の尊さ」を多面的に考える授業も展開できます。



「いのち」について考える2教材の中扉

p.123

他の教科等との関連、家庭や地域との連携

他の教科等との関連をもたせて、多様な学習指導を行うことを可能にしています。また、家庭や地域社会と連携することで共通理解を深め、家庭や地域社会において児童の豊かな心を積極的に育む機会をつくります。

3 児童の心身の発達や特性を考慮した構成・配列


児童の学びやすさに配慮した工夫

道徳の学び方を紹介するページ、道徳の学びの全体像をつかむページを巻頭に掲載し、1年間の見通しをもって学習を進めることができます。


大きな心を育てよう
（1年間を通じた道徳の
学びの全体像を明示）
p.6~7▶




4つの視点ごとに色分けしたマークを使用して、児童が見通しをもって分かりやすく学習に取り組めるようにしています。




「わたしのこと」
自分のことについて学習します。



「社会とわたし」
周りにいるたくさんの人と心をつなぐことについて学習します。



「あなたとわたし」
誰かと心をつなぐことについて学習します。



「命や自然とわたし」
自分や生き物などの命や、美しい物について学習します。

発達の段階や児童の実態を重視した2学年ごとの重点テーマ

発達の段階や、児童・学校の実態に応じて、2学年ごとの重点テーマを設け、6年間の学びとその後の成長へとつなげていきます。

中学年（第3学年・第4学年）では重点テーマを「仲よく生きる」とし、異なる内容項目の複数教材を用いて、幅広い観点で自ら考え、実際に行動できるような確かな学びを実現します。

学年	低学年		中学年		高学年	
	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
最重点テーマ	いのちの教育					
重点テーマ	しっかり生きる		仲よく生きる		ともに生きる	

◆中学年の重点テーマ「仲よく生きる」 第4学年の2教材

	教材名	内容項目	主題名
9	心の信号機	親切, 思いやり	よりそう心
10	泣いた赤おに	友情, 信頼	深く思い合う友だち

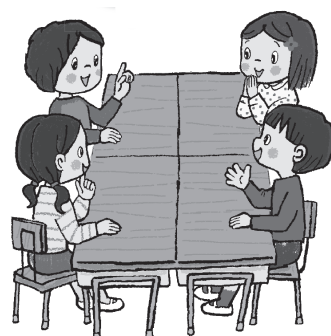


p.43
中学年の重点テーマ「仲よく生きる」を扱う2点の教材の中扉



児童が「学びたくなる」教材、構成

発達の段階に応じて、児童が興味・関心をもちやすい魅力ある教材を選択、配列しています。また、印象的な挿し絵や写真を教材の随所に配列し、児童が「学びたくなる」よう学習意欲を促す工夫をしています。



33 へらぶなつり

2. 対照表

図書構成・内容		該当箇所	特に意を用いた点や特色
	導入	表2・1	・写真と詩を掲載し、明るい見通しをもって道徳の学習に入るようにした。(第一号)
	もくじ	p.2～3	・教材番号を視点ごとに色分けし、道徳授業でのねらいに迫りやすく工夫した。(第一号)
	道徳の学習が始まるよ	p.4～5	・道徳の授業がより有意義な時間となるよう、学び方を紹介した。(第一号)
	大きな心を育てよう	p.6～7	・道徳の学習の全体像をつかめるよう、視点及び内容項目ごとに教材をまとめて提示した。(第一号)
	これが今のわたし	p.8～9	・年度のはじめに自分について考える機会を提供し、道徳の学習を進める中でときどき振り返り、自己評価ができるページを設けた。(第一号・第二号)
1	レスリングの女王 吉田沙保里	p.10～13	・吉田沙保里さんの活躍を通して、努力しやり遂げることの大切さについて気付くことができるようにした。(第一号・第二号)
2	お母さんのせい求書	p.14～15	・家庭生活において協力し合って楽しい家庭をつくることの大切さを考えさせるようにした。(第一号・第三号)
3	電話のあらしがやってきた	p.16～19	・家庭内の身近な話から、気持ちを込めた礼儀について考えられるようにした。(第一号・第三号)
4	アメリカとの出会い ジョン万次郎のぼうけん	p.20～25	・ジョン万次郎の生き方を通して、国際社会で生きることについて考えられるようにした。津田梅子の生き方についても紹介している。(第一号・第五号)
5	たな田が変身	p.26～29	・棚田の美しい写真と、それを守る地域の人々を取り上げた。(第一号・第五号)
6	花をさかせた水がめの話	p.30～35	・それぞれの長所を生かして、個人の価値を尊重することを考えられるようにした。詩も掲載している。(第一号・第二号)
7	雨のバス停留所で	p.36～39	・公共のきまりやマナーについて考えさせるようにした。問題解決的な学習の提案もしている。(第一号・第三号)
8	おばちゃん、がんばれ	p.40～42	・自分が生まれたときの様子を知る話から、生命を尊ぶ態度を養うようにした。(第一号・第四号)
	みんなと仲よく	p.43	・「仲よく生きる」ことについて、多面的・多角的に考えられるよう、また、複数時間でも授業が構成できるよう、提案をした。(第一号・第三号)
9	心の信号機	p.44～47	・目が不自由な人との交流を通して、自他の敬愛と協力を重んずることについて考えられるようにした。(第一号・第三号)
10	泣いた赤おに	p.48～55	・本当の友情について考えられるようにした。役割演技の提案もしている。(第一号・第三号)
11	友だちのしょうこ	p.56～59	・わがままをしない節度ある生活について考えさせるようにした。(第一号・第二号)
12	友だちが泣いている	p.60～61	・正義と責任を重んずる態度を養い、自分の考えをもてるようにした。(第一号・第三号)
13	山びこ村の二人	p.62～65	・誰にでも公平に接することについて考えられるようにした。(第一号・第三号)
14	休み時間のできごと	p.66～69	・学校での身近な場面を取り上げ、正直に明るい心で生活することのよさを感じられるようにした。(第一号)
15	温かい言葉	p.70～73	・足に怪我をしている子供と男性との会話から、自他の敬愛と協力を重んずる態度について考えられるようにした。(第一号・第三号)
16	つながっている日本と外国	p.74～77	・日本と外国とのつながりについて紹介し、国際社会に関心がもてるようにした。(第一号・第五号)
17	道子の赤い自転車	p.78～79	・放置自転車の事例を通して、規則の尊重について考えさせるようにした。(第一号・第三号)
18	ふるしきーまいで	p.80～81	・日本の伝統的な物のよさに気付くことができるようにした。(第一号・第五号)
19	へこたれない きせきのりんご	p.82～85	・木村秋則さんの生き方を通して、努力すること、やり遂げたときの充実感に気付くことができるようにした。(第一号・第二号) ・自然を大切にすることを養うことができるようにした。(第一号・第四号)
20	石っこけんさん 宮沢賢治	p.86～89	・ふるさとの自然を愛し続けた宮沢賢治の生き方を扱った。(第一号・第四号)
21	わたしのいのち	p.90～93	・生命の有限性と連続性について考え、命を尊ぶ態度を養うようにした。(第一号・第四号)
22	クラスたいこう全員リレー	p.94～97	・正しいと思うことを自信をもって行うことの重要性に気付くようにした。問題解決的な学習の提案もしている。(第一号・第三号)
23	花さき山	p.98～101	・優しいことをすると花が咲く話を通して、心の美しさについて感じ取ることができるようにした。(第一号)
24	なみだとえがおの「なでしこジャパン」	p.102～105	・友達と助け合うことの大切さを実感できるようにした。(第一号・第三号)
25	ヘレン・ケラー物語	p.106～111	・障害のある人について理解し、分け隔てなく接することの大切さを考えさせるようにした。(第一号・第三号)
26	谷川岳に生きたドクター	p.112～115	・日ごろ世話になっている人々の存在に気付くことができるようにした。(第一号・第三号)
27	神戸のふっこうは、ぼくらの手で	p.116～119	・震災時の避難所で、自分たちができることを探して手伝える主人公の姿を紹介した。(第一号・第二号)
28	かべに付けた手のあと	p.120～122	・学校での場面で、6年生の清掃を行う際の気持ちについて取り上げた。(第一号・第三号)
	かぎりあるいのち	p.123	・「いのち」について、多面的・多角的に考えられるよう、また、複数時間でも授業が構成できるよう、提案をした。(第一号・第四号)
29	ウミガメの命	p.124～127	・ウミガメの誕生と回遊を通して、生き物が支え合って生きていることについて考えられるようにした。(第一号・第四号)
30	えがおのクリクラウン	p.128～131	・白血病で入院している子供の話から、生命の大切さについて考えられるようにした。(第一号・第四号)
31	心と心のあく手	p.132～135	・おばあさんを見守る子供の話から、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うようにした。(第一号・第三号)
32	カマキリ	p.136～139	・情報機器の使い方について、教材及び学び方のページで紹介した。(第一号)
33	へらぶなつり	p.140～145	・友達を許せない子供の話から、相互理解について考えさせるようにした。問題解決的な学習の提案もしている。(第一号・第三号)
34	いのりの手	p.146～151	・デューラーとハンスの話を通して、友情について深く考えることができるようにした。(第一号・第三号)
35	ばんざい大きな花まる	p.152～155	・友達の良いところを探し、認め合うことの大切さについて考えられるようにした。(第一号・第二号)
	心のたから物	p.156	・心に残ったことなどを折々に記入することで、道徳の学習についての振り返りができるようにした。(第一号)

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

大きな判型（A4判）を採用



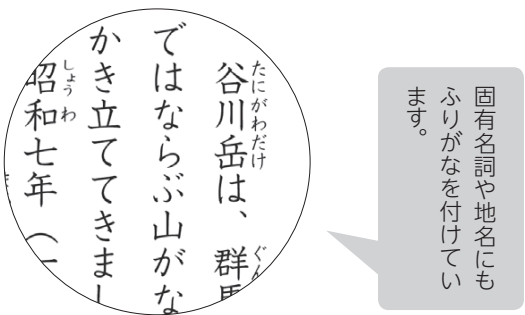
4 アメリカとの出会い
ジョン万次郎のぼうげん

A4判サイズで視覚的にゆったりとした紙面となっています。大きなスペースを利用した挿し絵やダイナミックな写真等を用いて、児童の学びたくなる気持ちを引き出します。

4 アメリカとの出会い ジョン万次郎のぼうげん
(見開き全体に配置した挿し絵から情景を感じ取ることが、より深い思考のための手がかりになります。)

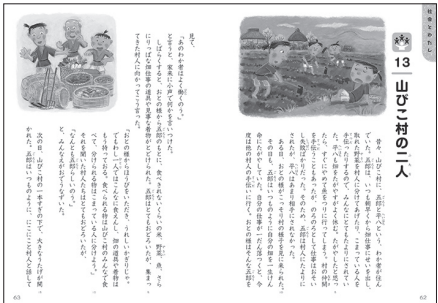
児童の心に優しく届けるユニバーサルデザイン

- 文字は大きく、すべての児童にとって読み違いを起こしにくいユニバーサルデザインフォントを使用し、カラーユニバーサルデザインに配慮して作成しています。
- 漢字は、当該学年以降に配当されている漢字のすべてにふりがなを付けています。
- 本文の記述は、できるだけ平易に、理解しやすい表現をしています。



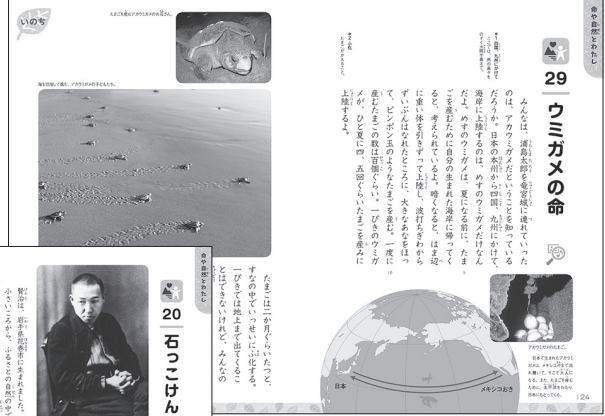
児童の意欲を高め理解を促すために、イラスト・写真を適切に使用しています

教材に使用する素材においては、リアリティや表現手法にこだわり、児童の豊かな学びを支えます。



13 山びこ村の二人
ぬくもりのあるイラストを効果的に使用して、物語の世界を豊かに表現します。

写真とイラストを併用して、リアリティと想像力両面で学びを深めます。



20 石っこけんさん 宮沢賢治
写真とイラストを併用して、リアリティと想像力両面で学びを深めます。

29 ウミガメの命

写真を効果的に使用してリアリティをもたせ、共感や思考への意欲を促します。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-80	小学校	道徳	道徳	第4学年
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		
224 学研	道徳 409	新・みんなの道徳 4		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

1 児童の問題意識を尊重し、自ら考えを深める

主体的に課題を発見し、考えを深め、自己を見つめられる教科書

教科書の編修にあたって、児童が自ら主体的に課題を発見し、解決する資質や能力を培うことを重視しています。

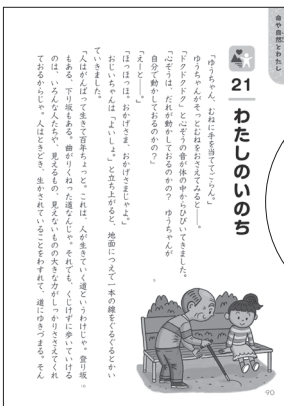
他者の意見を通して、一人一人の価値観が異なることを前提に他者と対話できる構成にしています。

異なる複数の意見を提示して、多様な意見に触れながら、自分の考えを深めます。



教材の前に主題名を示さないことで、特定の価値観を押し付けない展開をしています。

問題解決的な学習が可能な教材を多数取り上げ、自己の生き方についての考えを深める学習ができる工夫をしています。



21 わたしのいのち
■内容項目：生命の尊さ
■主 題 名：せいいっぱい生きる

12 友だちが泣いている
■内容項目：善悪の判断, 自律, 自由と責任
■主 題 名：正しいことは自信をもって

◀教材の後にある書き込み欄

児童が自ら関わっていくことができる書き込み欄を設け、自分の思いや考えを可視化しながら、自らへの「問い」を深めていきます。

児童が積極的に道徳の学びへ向かいたくなる教科書

巻頭のオリエンテーションのページでは、道徳の授業での学び方を分かりやすく紹介し、「考え、議論する道徳」がスムーズに展開できるようにしています。

道徳の学びの全体をつかむことで、一年間の見通しをもって学習を進めることができます。



p.4~5 オリエンテーションのページ▶

2 「いのちの教育」を最重点テーマに

生命の尊さを重んじ、他者と共によりよく生きることについて考える教科書

学習指導要領の改訂の経緯や目標を踏まえるとともに、いじめ防止対策推進法の観点も取り入れて、「いのちの教育」を最重点テーマとして取り扱います。生命に関する教材には、「いのち」のマークをつけました。



「いのち」について考えるユニット※教材

※「ユニット」…複数教材を連続して学習することで、重点テーマについて広い観点で深く学ぶことができる構成

30 えがおのクリニックラウン

内容項目：生命の尊さ
主 題 名：えがおのチカラ

29 ウミガメの命

内容項目：自然愛護
主 題 名：自然や動植物を大切に

p.123 「いのち」について考えるユニット2教材の中扉

いじめを生まない力を引き出す教科書

教材は、答えが一つでない問いかけに対して、自己を見つめ、自らの心や他者と対話しながら、自分なりの生き方を考えることを目的としています。いじめなどの心の問題については、様々な方向からのアプローチが可能な教材を用いて、幅広い視点から学習できるようにしています。

直接的アプローチ いじめ防止をテーマに、考え、議論できる教材

13 山びこ村の二人

内容項目：公正、公平、社会正義
主 題 名：村の仲間として

13 山びこ村の二人
働き者の五郎となまけ者の平八の話。
内容項目：公正、公平、社会正義
主 題 名：村の仲間として

間接的アプローチ 様々な面から他者と共によりよく生きることについて考え、議論できる教材

35 ばんざい大きな花まる
クラス全員で友達のよいところを探す話。
内容項目：個性の伸長
主 題 名：自分のよさを見つけてのばす

35 ばんざい大きな花まる

3 主体的・対話的で深い学びが実現できる 多様な学びの展開

多様な学びの展開によって学習指導過程の創造を可能にする教科書

4種類の「学び方のページ」

自ら考え、他者と意見を交わし、考えを深め、広げるために、4種類の「学び方のページ」を設けました。

p.39
きまりやマナーについて考えよう

深めよう

きまりやマナーについて考えよう

つかもう
1人でもお母さんの様子を覚えていたよきさんは、どんなことを考えていたでしょう。
よしずさんの立場で、きまりやマナーを考えよう。

きかそう
あなたは、どちらの場合が多いですか。
1人でも、きまりやマナーは守るよ。
1人でも、守らなくてもいいよ。

ふみ出そう
きまりやマナーはなぜ必要なのか、考えてみましょう。

実践
グループや学級で、考えたことを話し合ってみよう。
みんなと意見が合っているよ。 みんなと意見が合っていないよ。

道徳的価値について、多面的・多角的に考えます。

深めよう

p.119
みんなのために自分ができていることを考えよう

つなげよう

みんなのために自分ができていることを考えよう

秋の終わりの季節は、はやくみんなのために役立つことを考えてみましょう。

キャップからつなげよう
例えば、ペットボトルキャップの蓋は、いろいろなことに使われています。キャップの蓋は、いろいろなことに使われています。キャップの蓋は、いろいろなことに使われています。

みんなのために自分ができていることを考えよう
みんなのために自分ができていることを考えよう。みんなのために自分ができていることを考えよう。

教材で学習したことをもとに、自己を見つめ、自らの生き方につなげて考えます。

つなげよう

p.55
赤おにと青おにならなう

やってみよう

赤おにと青おにならなう

「泣いた赤おに」で気がなった場面をえんじて、考えてみましょう。

泣いた赤おにには、どんなことが原因になりましたか。目に気がついた場面や、母に話した場面などをえんじて、さらに深く考えてみましょう。

赤おにと青おにならなう、考えてみましょう。

見ると自分なりの考えが、考えがなが見えます。
考えたことを話し合います。
えんじた友だちの感想を聞いてみましょう。

教材で学習したことに関連して、役割演技など体験型の学習を行います。

やってみよう

p.89
未来へ残したい、かけがえのない自然

広げよう

未来へ残したい、かけがえのない自然

未来へ残したい、かけがえのない自然。未来へ残したい、かけがえのない自然。

かけがえのない自然。かけがえのない自然。かけがえのない自然。

かけがえのない自然。かけがえのない自然。かけがえのない自然。

教材に関連する様々な情報を提供し、視野を広げます。

広げよう

インターネットを使用した 豊富な補助教材

デジタルコンテンツの特徴を生かして、QRコードを使ってインターネット上の補助教材にアクセスできます。

教材に関連する写真を見たり、音声を聞いたりして学びを深め、広げられます。

8 おばちゃん、がんばれ


「おばちゃん、がんばれ」の歌を聞いてみましょう。

おばちゃん、がんばれ。おばちゃん、がんばれ。

8 おばちゃん、がんばれ

巻頭のもくじにQRコードを掲載し、デジタルコンテンツへのアクセスを案内しています。

下のQRコードにアクセスするとインターネットで写真が見られたり、音が聞けたりします。



4 現代的な課題への積極的な対応

情報モラルをはじめ、現代的な課題に対応した教科書

現代的な課題に関しては、児童が身近な問題と結び付けながら、自分との関わりで考えることができるようになっています。なかでも、情報モラルに関しては、発達段階や特性等を考慮し、適正な活動を行うためのものとなる考え方や態度を養うことを目的に、児童が自らの考えを深められる授業が展開できる構成になっています。

現代的課題への取り組み

情報モラル

32 カマキリ

食育	健康教育	消費者教育
防災教育	福祉に関する教育	法教育
社会参画に関する教育	伝統文化教育	国際理解教育
キャリア教育	社会の持続可能な発展 (ESD)	

27 神戸のふっこうは、ぼくらの手で

17 道子の赤い自転車

じょうほうモラルに関する話を、学習しましょう。

情報モラルを取り扱う教材が分かるようにマークで示しています。巻頭のもくじにマークの案内を載せています。

法教育に関連した内容▶
17 道子の赤い自転車

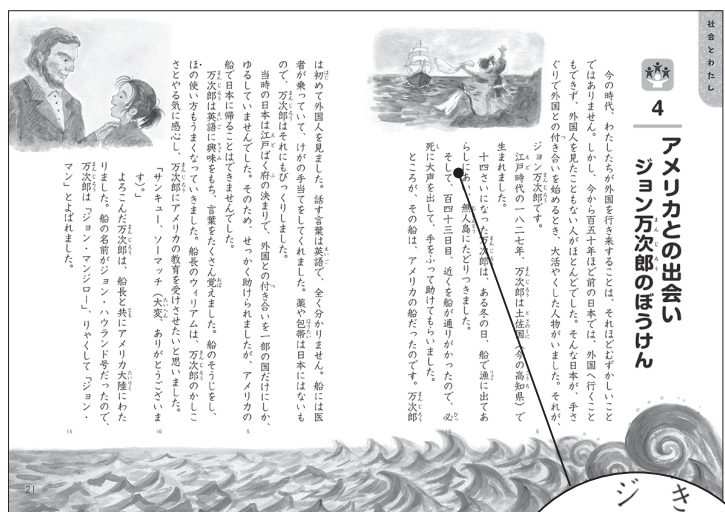
5 製本の工夫

誰もが見やすく使いやすい教科書

- A4の判型**
- 視覚的に捉えやすく、ゆったりとした紙面構成です。
- カラーユニバーサルデザインに配慮しています。
- 理解を助け、親しみのもてる挿し絵をダイナミックに掲載しています。

環境にやさしく、安全な教科書

- 印刷には、環境に配慮して作られた紙、インキ、印刷方式を採用しています。
- 製本は、リサイクル性の高いPURのりを使用しています。



4 アメリカとの出会い ジョン万次郎のぼうげん

■ユニバーサルフォントを使用
児童が読み間違いを起こしにくいユニバーサルデザインフォントを使用しています。

2. 対照表

図書の構成・内容		学習指導要領の内容				該当箇所	配当時数		
		A 主として 自分自身に 関すること 	B 主として 人との関わり に関する事 	C 主として 集団や社会との 関わりに関 すること 	D 主として 生命や自然、 崇高なものとの 関わりに関 すること 		ページ	配当時間	配当学期 (2) 学期制
1	レスリングの女王 吉田沙保里	希望と勇氣, 努力と強い意志				10~13	1	1 学期 (前期) : 12 時間 17 時間	1 学期 : 12 時間
2	お母さんのせい求書			家族愛, 家庭生活の充実		14~15	1		
3	電話のあらしがやってきた		礼儀			16~19	1		
4	アメリカとの出会い ジョン万次郎のぼうげん			国際理解, 国際親善		20~25	1		
5	たな田が変身			伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度		26~29	1		
6	花をさかせた水がめの話	個性の伸長				30~35	1		
7	雨のバス停留所で			規則の尊重		36~39	1		
8	おばちゃん, がんばれ				生命の尊さ	40~42	1		
9	心の信号機		親切, 思いやり			44~47	1		
10	泣いた赤おに		友情, 信頼			48~55	1		
11	友だちのしょうこ	節度, 節制				56~59	1		
12	友だちが泣いている	善悪の判断, 自律, 自由と責任				60~61	1		
13	山びこ村の二人			公正, 公平, 社会正義		62~65	1		
14	休み時間のできごと	正直, 誠実				66~69	1		
15	温かい言葉		親切, 思いやり			70~73	1		
16	つながっている日本と外国			国際理解, 国際親善		74~77	1		
17	道子の赤い自転車			規則の尊重		78~79	1		
18	ふろしき一まいで			伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度		80~81	1		
19	へこたれない きせきのりんご	希望と勇氣, 努力と強い意志				82~85	1	2 学期 : 15 時間	
20	石っこけんさん 宮沢賢治				自然愛護	86~89	1		
21	わたしのいのち				生命の尊さ	90~93	1		
22	クラスたいこう全員リレー	善悪の判断, 自律, 自由と責任				94~97	1		
23	花さき山				感動, 畏敬の念	98~101	1		
24	なみだとえがおの 「なでしこジャパン」		友情, 信頼			102~105	1		
25	ヘレン・ケラー物語			公正, 公平, 社会正義		106~111	1		
26	谷川岳に生きたドクター		感謝			112~115	1		
27	神戸のふっこうは, ぼくらの手で			勤労, 公共の精神		116~119	1		
28	かべに付けた手のあと			よりよい学校生活, 集団生活の充実		120~122	1		
29	ウミガメの命				自然愛護	124~127	1	2 学期 (後期) : 18 時間	
30	えがおのクリニックラウン				生命の尊さ	128~131	1		
31	心と心のあく手		親切, 思いやり			132~135	1		
32	カマキリ	善悪の判断, 自律, 自由と責任				136~139	1		
33	へらぶなつり		相互理解, 寛容			140~145	1		
34	いのりの手		友情, 信頼			146~151	1		
35	ばんざい大きな花まる	個性の伸長				152~155	1		
計							35		35